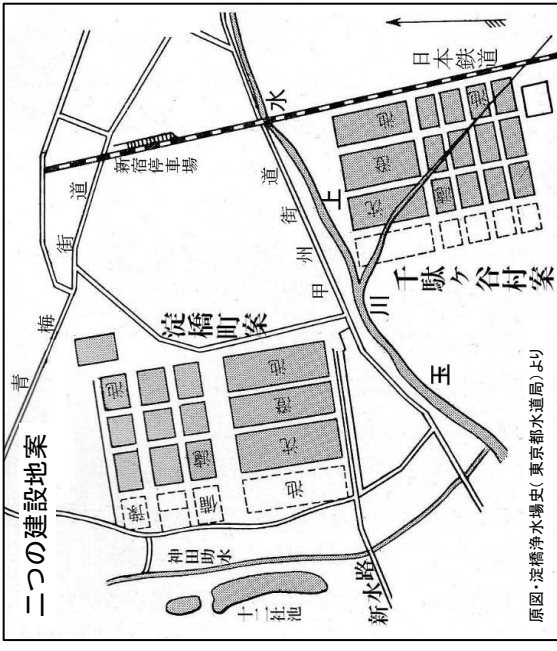


今はない淀橋浄水場

淀橋浄水場は当初案では玉川上水の右岸、千駄ヶ谷村に建設が計画された。しかし、この案は玉川上水からの取水は容易であるが傾斜地で盛り土が必要であり、また自然流下式で市内配水するためには位置的に不利とされた。これに対して変更案の淀橋町は千駄ヶ谷村よりも15尺(約5m)高位置のため配水のための送水動力費が軽減されるなど維持費が安くなり経済的とされた。

淀橋町案は玉川上水路左岸の高所になるため取水口を上流側にさかのぼって造る必要があった。玉川上水路は人家の多い笹塚付近で大きくカーブしており、水質保持や管理上からも問題が多く、水路の建設費はかかるが長期的には新水路建設が有利との結論となり、このため代田橋付近から自然流下式の新水路が建設された。



明治26年(1893)淀橋浄水場で改良水道起工式が行われ、同31年12月ほぼ完成、神田・日本橋方面へ沈殿水の送水を開始した。翌年2月からはろ過水が送水され本格的に稼働を開始した。浄水場の総面積は約34万㎡(10万坪)。これによって玉川上水や神田上水からの石樋や木樋などによる旧上水道は明治34年(1901)に廃止された。玉川上水は淀橋浄水場への水道原水の導水路となり、杉並・和泉町から四谷大木戸までの水路は役目を終える。

その淀橋浄水場も昭和10年代に新宿駅西口の再開発が計画されたが戦争で中断した。戦後、新宿副都心計画(昭和35年3月)により、第二次水道拡張計画で新設の東村山浄水場へ移転が決まった。段階的に東村山浄水場に機能が移され昭和40年3月末で送水を停止し、4号沈殿池跡に淀橋給水所が新設された。その外の跡地は新宿中央公園や東京都庁を初め超高層ビル群に変貌を遂げた。

今でも残る開渠の水路

代田橋駅付近から笹塚駅付近に今でも3箇所、開渠のままの水路が残る。この開渠区間も他と同じく暗渠化される寸前に地元PTA等の強い保存運動で開渠の水路が残された。

- ・繁栄橋(甲州街道)から第一号橋(代田橋駅付近)間の約150m。
- ・稲荷橋から第二号橋(笹塚駅西)間の約200m。
- ・三号橋(笹塚駅南)から笹塚橋先(三田分水口跡)迄の約200m。



稲荷橋付近下流方向(右)

三号橋から下流方向(下)

玉川上水ワンポイントガイド No. 18

散歩ガイド 代田橋駅から新宿御苑駅



「玉川上水の記」碑

文化女子大付近の水路跡、玉川上水の面影は全く失われた。都水道局により平成15年1月、新宿駅構内にあったレンガ造りの玉川上水地下水路をモチーフとしたモニュメントが造られた。

シリーズ 玉川上水ワンポイントガイド

1. 玉川上水の概要
2. 玉川上水の分水
3. 玉川上水の分水・小平編
4. 玉川上水と小平周辺の新田開発
5. 玉川上水の橋
6. 玉川上水の水車
7. 玉川上水の通船・船溜り
8. 玉川上水の樹木・野草・野鳥
9. 玉川上水と小金井サクラ
10. 玉川上水あれこれ
11. 玉川上水お勧め散歩ガイド
12. 玉川上水散歩ガイド 玉川上水駅から一橋学園駅
13. 玉川上水散歩ガイド 一橋学園駅から三鷹駅

No. 18

No.	テーマ
14	玉川上水散歩ガイド 羽村駅から拝島駅
15	玉川上水散歩ガイド 拝島駅から玉川上水駅
16	玉川上水散歩ガイド 三鷹駅から富士見ヶ丘駅
17	玉川上水散歩ガイド 富士見ヶ丘駅から代田橋駅
18	玉川上水散歩ガイド 代田橋駅から新宿御苑駅
19	小平市内の用水分岐水門・分岐口めぐり
20	小平市内の石橋供養めぐり
発行 2009年4月 No1~No13発行済	

発行 小平・玉川上水再々発見の会
E-mail tamagawasaisai@yahoo.co.jp
代表 庄司 徳 治

昭和30年頃の淀橋浄水場(手前は新宿駅)